

地域経済対策や子育ての願い前進へ

この間川口議員は、子育てや公園や農業問題、川越駅西口周辺整備、地域経済活性化などについて議会ごとに一般質問しました。市民運動や市長への予算求など通じて市政を前に進めます。

住宅リフォーム予算増額を

私は、地域経済活性化について市の物品・工事などの発注を分離分割で市内業者に発注し、業者の育成と地域循環型の経済を求めました。また、市が行っている住宅リフォーム補助を店舗にひろげ予算も3倍にして行えば商店街の活性化や業者の仕事おこし、雇用にもつながると提案しました。市長は、貴重な意見として検討したいと答弁しました。

農業は国の基

TPP（アジア環太平洋戦略的連携協定）に参加すると国の試算では米など48%に減り自給率で14%に低下。市の農業も一層厳しい経営に陥るとのこと。食の安全やお金には替えられない国土の保全、食糧主権求める流れからしてTPPに参加しない方向性が求められています。また、地産地消促進のため「直売所のマップ」の作成・配布を求めました。

魅力的な児童館を

上尾のような魅力的な児童館がほしい！とお母さんたちの声が寄せられました。川口議員は親子の交流のため、こどもの城でお弁当が食べられるようにと提案。また、トイレなどこどもの城の改修を求めたところ、市長から検討したいと答弁がありました。おもちゃや児童公園の遊具も充実させたいとのこと。また、今後大東地区に児童館的な要素を含む施設ができる予定です。

伊佐沼公園のアスレチック春に完成！
 議会でみなさんの声を取り上げたところ図のような遊具が3月末に出来上がります。



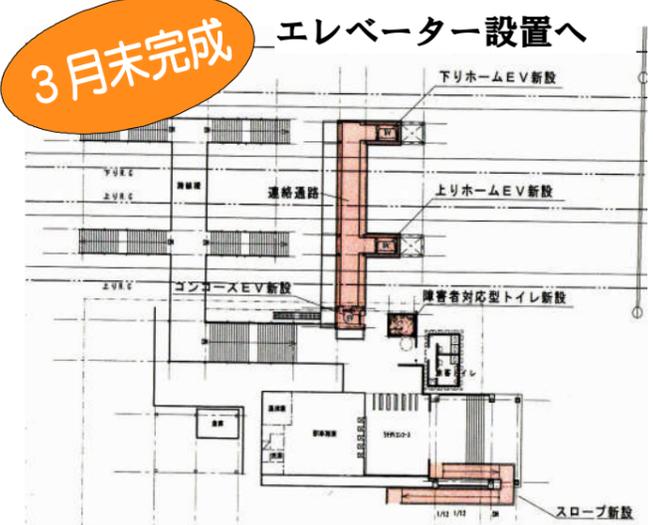
新年おめでとーございませす

年頭にあたり、みなさんのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。今年こそよい年にしたいと誰もが願っているなか、各種扶養控除の廃止などで増税、年金の引き下げや法人税を5%減税し消費税増税へとシフトすることが予想され暗雲立ち込める思いでいっぱいです。私のところにも「仕事がなく税金

が払えない」「少ない年金で心細い」など暮らしの不安を訴える相談が後をたちません。私は、困っているみなさんの困難を解決したい！力になればという思いでお手伝いさせていただきます。

あつたかい市政めざして

12月議会では、議会や議員の役割について改めて考えました。選挙で選ばれる議員は、市長が提案する予算などの議案や数多くの行政事務をチェックすることや市の発展のために色々なことを議会で提案する力が求められます。自分自身を振り返るところこうした役割が十分だったのか

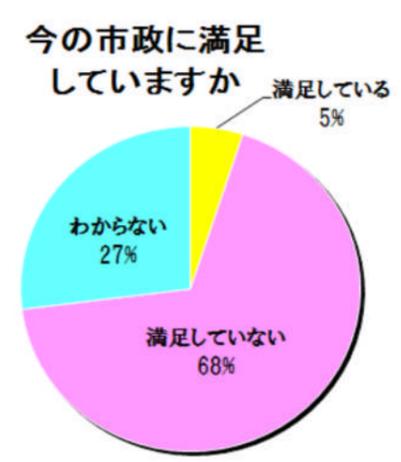


反省するところもあります。これからもみなさんの大切な声を丁寧ひろいあげ、市の施策に生かしていきたい。子育ても、老後も安心して暮らせるような「あつたかい市政」をめざしてがんばります。ぜひ、ご感想などお寄せ下さい。



川越市駅のバリアフリー化で車椅子やベビーカーもスムーズに！

いまの市政に満足していない68%に 市民アンケートから見える暮らしの不安



市民要求アンケートのご協力ありがとうございました。日本共産党議員団がおこなった市民アンケートに約600通の回答がありました。一番の不安は「健康や医療に関すること」が351人、次いで「老後のこと」322人、「税金など公共負担」が255人で、市民税や国保税、介護保険などが負担になっていることがあらわれています。また、「子育て・教育に関すること」に173人が不安と答えています。アンケート結果の詳細はホームページで報告しています。

2011年1月発行

川口とも忍

～生活・法律相談を実施中～
 連絡は市役所、お急ぎの方は携帯へ
 連絡先：090-9833-0288
 住所：豊田本1868-1

12月市議会報告

日本共産党市議会議員

発行：日本共産党川越議員団
 連絡先：川越市役所日本共産党議員団控室
 電話：224-8811
 内線3636
 ホームページ：<http://www.jcp-kawagoe.jp/>

